



しがレクからのおたより



平成 29 年度 第 1 号 2017.5 発行

滋賀県レクリエーション協会 事務局 発行

送信・返信先 〒525-0052 滋賀県草津市西矢倉 3-17-13 黒川かず江方

新年度のご挨拶

常に意識を高く持って

滋賀県レクリエーション協会は平成29年度の評議員会も無事終了し、役員改選による新メンバーのもといよいよスタートを切りました。その中で個人会員の激減に対する取り組みについてご意見をいただきました。新しいメンバーの育成のためにはレクリエーション・インストラクターの養成が大切であり、講習会の持ち方についても考え直す必要があると思われます。年8回の県レク協会主催講習や各団体による講習、組織未設置市町への出前講習など新しい活動が期待されます。

また、その広報の持ち方も工夫がいるように思われます。マスメディアにお願いし、レクリエーション運動について理解いただく努力も必要でしょう。ただ単に講習会の開催を依頼しているだけではなかなか取り上げてもらえない現状の中で「レクリエーション」そのものを理解いただき、その必要性についてご理解がいただけるように働きかけることも大切です。例えば紙面にレクリエーションに関するコーナーを設けていただくだけでも効果は大きく変わってくるでしょう。新しい運営指導部の在り方を検討していただければありがたいと思っています。市町の担当者への理解を得る努力やマスメディアへの働きかけなど検討するとともに、積極的な行動計画についても一歩を踏み出す機会として頂きたいと思えます。

また、若い世代の会員を県協会に取り込み、活力ある協会運営も必要となってくるでしょう。若い力がもっともっと発揮できるように新役員の方々の努力を期待するとともに、会員諸氏の前向きな姿勢に期待したいと考えています。

滋賀県レクリエーション協会
会長 前山 亨

平成29年度理事・評議員会終了

平成29年5月7日に草津市市民交流プラザにおいて今年度の理事・評議員会が開催されました。会議では、昨年度の事業報告・決算報告、役員改選、今年度の事業計画ならびに予算などが承認されました。昨年度の決算報告においては、昨年に引き続き支出過多であったことが報告され、インストラクター講習会の受講者数が少ないことが原因であるとの説明がありました。指導者養成におきましては、受講者の減少が著しく、昨年は10名に満たない状況となっております。現在は非常に少ないので、知人や友人の方々への告知・PRをお願いし、受講生の増加へ向けにご協力くださるようお願いいたします。また、県レクリエーション大会について、昨年度はディスコン協会の協力を得て、盛大に開催できたことが報告され、今年度も加盟団体の協力を得て実施する方針であることが承認されました。県協会の活動を活性化するためにも会員の皆様の積極的な参画をお待ちしておりますので、ご意見等ありましたら文書でお寄せくださるようお願い申し上げます。

H28年度 第2回フォローアップ講習会終了

日時：2017年2月26日（日） 9：15～12：15

場所：大津市生涯学習センター

講師：大沢和代 助手：佐々木伸和、東 義博

テーマ：『創って遊ぶ』

前半は「廃材で作って遊ぶ」で、ペットボトルの蓋を利用したヨーヨーづくりに挑戦しました。完成したヨーヨーが思いのほか、うまく引きよってくるので、皆さん童心に返って『連続〇〇回よってきた！』などと競い合っていました。後半は折り紙で「風車」を作りました。始めはおり紙1枚で羽づくりの練習をし、その後に折り紙を2枚、そして3枚と増やして「風車」を作りました。折り紙3枚での風車は、なかなか組み合わせが難しく、ため息がチラホラ聞こえてきましたが、熱心に作りました。最後に「松ぼっくりのけん玉」と牛乳パックを使って紙玉を飛ばす「ロケットピョーン」を紹介して終わりましたが、皆さん「帰ってからさっそくもう一度作ってみよう!!」とおっしゃっていました。作って遊んで、楽しい時間が過ごせたようでした。

（報告：西條智晴）



レクリエーション指導者養成講習会の参加者増員にご協力を!

今年度も、5月14日の草津での講習を皮切りに、レクリエーション指導者養成講習会が始まりました。ここ数年は受講生が少なくなっており、寂しいところではありますが、少ない受講生同士の交流がより深くなってきております。プログラムも現場で使えるレクゲームやクラフトなど、多様な内容になっていますので、皆様のお知り合いなど、少しでも興味がある方には、お声をかけてみてください。仲間を増やす大きなきっかけになります。

全回継続ではなくて、1回だけの参加も可能ですので、ご都合のよい日だけでもお申し込みください。また、資格保有者の方は新しいゲームやネタを学びたい場合、補助員としての受け入れをしております。気軽にご相談ください。

今後の予定：6月25日 「ニュースポーツ」

7月30日 「コミュニケーションワーク」「レクリエーションゲーム演習」

8月27日 「事業論」「支援論」「キャンプファイヤー演習」など

12月3日 「目的に合わせたレクワーク」

会員の活動紹介

滋賀県フライングディスク協会

当協会は日本オリンピック委員会加盟団体（承認団体）である一般社団法人日本フライングディスク協会の下部団体で、フライングディスク競技の普及と発展を目指して活動しております。

2000年に発足し、徐々に会員数が増えてきて、現在の会員は約100であり、多くがアルティメットという競技をしている大学生です。昨年はびわこ成蹊スポーツ大学のチームが学生日本一になり、注目を集めております。また、全国的にも珍しい中学校の部活もあり、他府県に比べて活発に活動しています。会員の中にはインストラクター資格を持つ者が4名もあり、フライングディスク体験会や講習会を開催しております。その他、各種ディスクやディスクゲッター（ストラックアウト）、ディスクゴルフのゴール、ドッジビーディスクなどの貸し出しなども行っています。

また、当協会は滋賀県障害者フライングディスク協会と互いに連携しており、国体に向けた練習会や記録会なども開催しております。ディスクを投げる人であれば年齢や性別にかかわらず、どなたでもプレーできますので、お気軽にお声がけください。

* 競技会の開催

- 6月11日 ディスクゴルフ大会（希望が丘文化公園青年の城特設 DG コース）
- 8月6日 ドッジビー大会（竜王町ドラゴンハット）
- 8月7日 アルティメットフレッシュマンカップ（伊香立総合運動場）
- 10月1日 希望が丘ディスクゴルフ大会（希望が丘文化公園青年の城特設 DG コース）
- 11月18日 オータムカップアルティメット大会（伊香立総合運動場）
- 12月9日 アルティメットマイナーカップ（伊香立中学校）
- 12月24日 クリスマスディスクゴルフ大会（希望が丘文化公園青年の城常設 DG コース）
- 2月10・11日 バレンタインカップ（希望が丘文化公園スポーツゾーン）



ホームページ <http://www.geocities.co.jp/Athlete/8548/sgfda-top.html>

フェイスブックページや Twitter でも情報発信をしております！

フォローアップセミナー（ニュー・スポーツセミナー）

本年度もフォローアップセミナー兼ニュー・スポーツセミナーを開催します。今回は6月25日（日）に木之本運動広場体育館で開催されます。内容は、ニュースポーツのペタンクとクップ、シャフルボードについて学びます。ペタンクは、フランスの伝統的レクリエーションで老若男女が楽しめるゲームです。ビュットと呼ばれる目標球に金属球を近づけるように投げて楽しめます。ルールはいたってシンプルですが、味方の球や相手の球に当たって形勢が変わることがあり、盛り上がるゲームです。

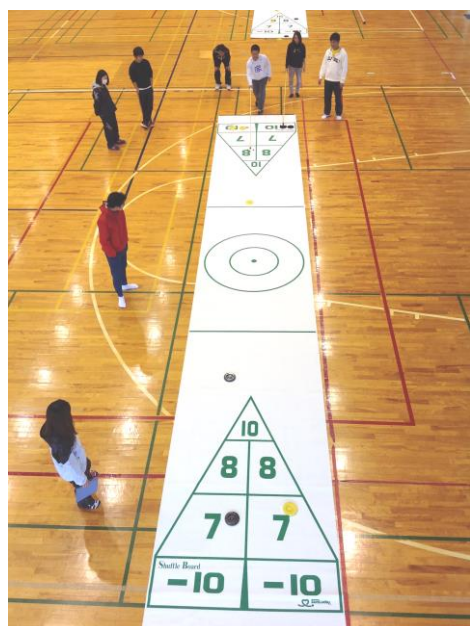
もう一種目のクップは、北欧のバイキングたちがマキを投げて遊んでいたのがルーツになっている木片を投げてターゲットを倒すゲームです。少人数から12名までのグループでも対戦することができます。簡単に盛り上がることができます。さらにシャフルボードというゲームも紹介します。

この講習会は、県民の皆様幅広くニュースポーツの楽しさを伝えるために実施していますので、身近なお知り合いと気楽にご参加ください。県レク会員の方は、フォローアップセミナーとして開催いたしますので、受講料が免除となります。

ペタンク



クップ



シャフルボード